

【資料1-1】 令和6年度志木市国民健康保険の状況について

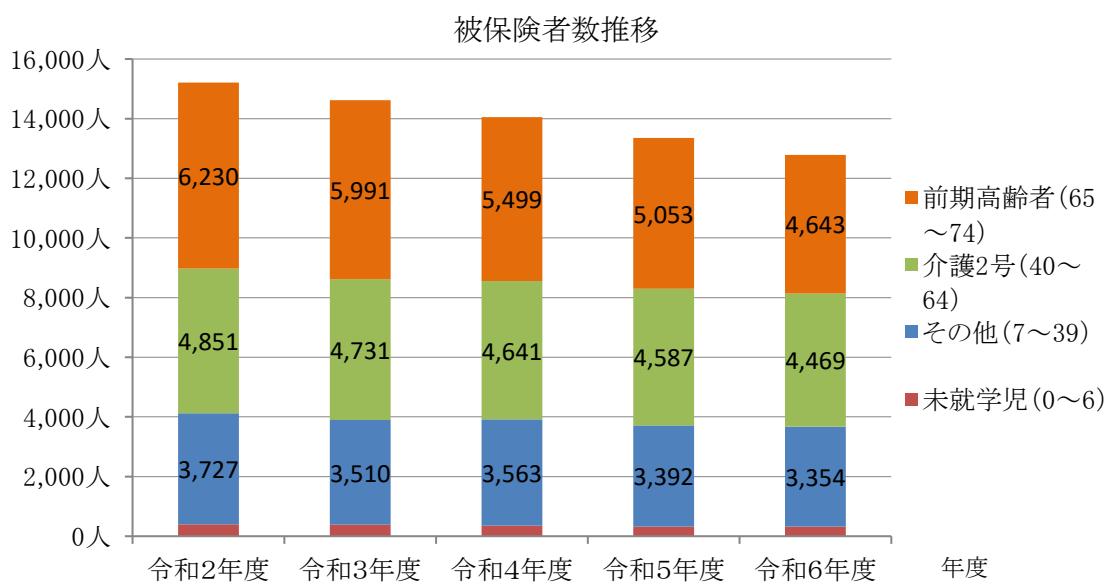
1 被保険者等の状況

令和6年度末現在の国保加入世帯数は9,021世帯となり、前年度末と比較して242世帯(2.6%)の減となった。総世帯数(36,899世帯)に対する加入割合は24.4%で、前年度から1.0ポイント減となった。

被保険者数は、令和6年度末現在で12,785人と前年度末と比較して567人(4.2%)の減となり13年連続の減少となった。後期高齢者医療制度が創設された平成20年度以降で被保険者数が最多の平成23年度(20,613人)と比較すると6割強にまで落ち込んだ。また、65歳から74歳までの前期高齢者は団塊世代の75歳到達の影響が大きく、前年度末から410人(8.1%)減少するなど大幅な減少が続いている。前期高齢者の占める割合は36.3%と前年度の37.8%より1.5ポイント減となった。

志木市の総人口(76,216人)に対する加入割合は16.8%で、前年度の17.5%より0.7ポイント減となった。

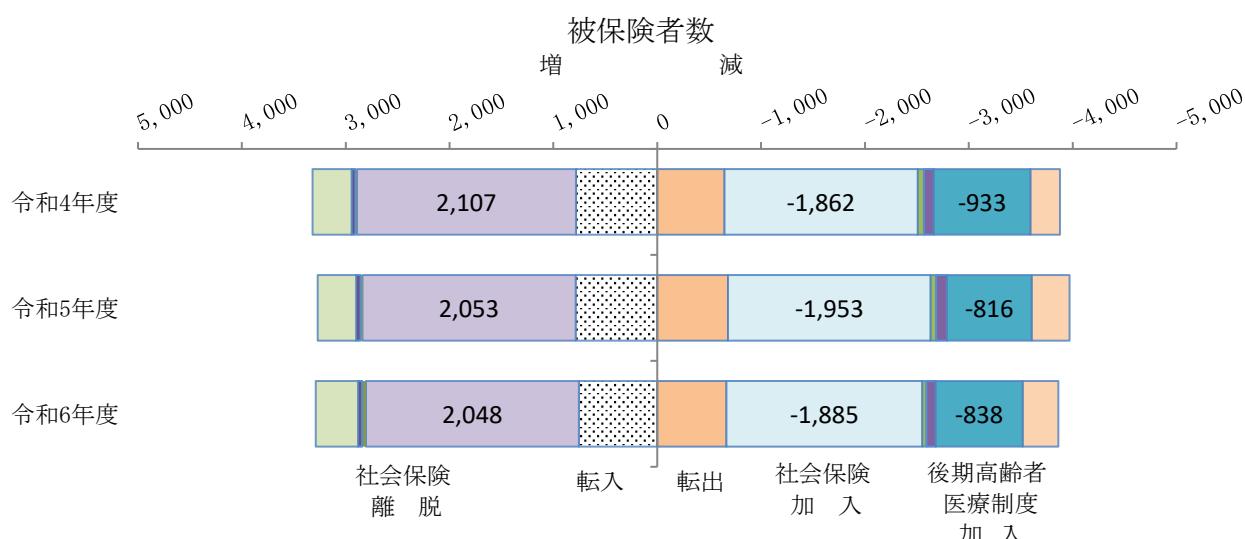
	年度末現在				
	令和2年度 世帯・数	令和3年度 世帯・数	令和4年度 世帯・数	令和5年度 世帯・数	令和6年度 世帯・数
世帯数	10,064	9,798	9,559	9,263	9,021
伸び率	-	△2.6%	△2.4%	△3.1%	△2.6%
被保険者数	15,208	14,615	14,054	13,352	12,785
伸び率	-	△3.9%	△3.8%	△5.0%	△4.2%
うち前期高齢者	6,230	5,991	5,499	5,053	4,643
伸び率	-	△3.8%	△8.2%	△8.1%	△8.1%
うち介護2号被保険者	4,851	4,731	4,641	4,587	4,469
伸び率	-	△2.5%	△1.9%	△1.2%	△2.6%
うち未就学児	400	383	351	320	319
伸び率	-	△4.3%	△8.4%	△8.8%	△0.3%
志木市世帯数	35,631	35,843	36,280	36,510	36,899
国保加入割合	29.8%	27.3%	26.3%	25.4%	24.4%
志木市人口	76,601	76,374	76,463	76,187	76,216
国保加入割合	21.0%	19.1%	18.4%	17.5%	16.8%



【資料1-1】

《異動状況(事由別増減)》

(資格取得)	転入	社会保険離脱	生活保護廃止	出生	後期高齢者医療制度離脱	その他増	合計
令和4年度	783	2,107	16	37	0	376	3,319
令和5年度	786	2,053	19	42	1	368	3,269
令和6年度	756	2,048	38	40	0	408	3,290
(資格喪失)	転出	社会保険加入	生活保護開始	死亡	後期高齢者医療制度加入	その他減	合計
令和4年度	646	1,862	60	94	933	284	3,879
令和5年度	681	1,953	51	104	816	366	3,971
令和6年度	667	1,885	41	88	838	344	3,863



資格取得事由については、退職等による被用者保険からの離脱が6割強と大半を占める。

一方、資格喪失事由についても被用者保険等への加入が最も多いが、団塊世代が75歳に達する時期に当たっていることから、後期高齢者医療制度加入が2番目に多い事由となっており、被保険者数減少の大きな要因となっている。

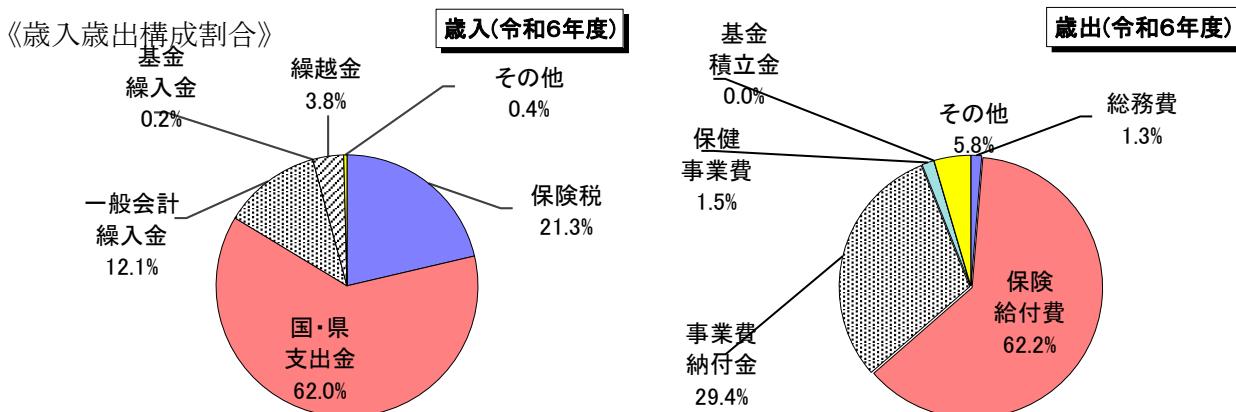
※ 社保離脱から社保加入を差し引いた被保険者数

H27	1,967人	-	2,136人	=△169人
H28	1,930人	-	2,526人	=△596人
H29	2,157人	-	2,277人	=△120人
H30	2,047人	-	2,141人	=△94人
R1	2,159人	-	2,158人	= 1人
R2	2,160人	-	1,853人	= 307人
R3	1,994人	-	1,700人	= 294人
R4	2,107人	-	1,862人	= 245人
R5	2,053人	-	1,953人	= 100人
R6	2,048人	-	1,885人	= 163人

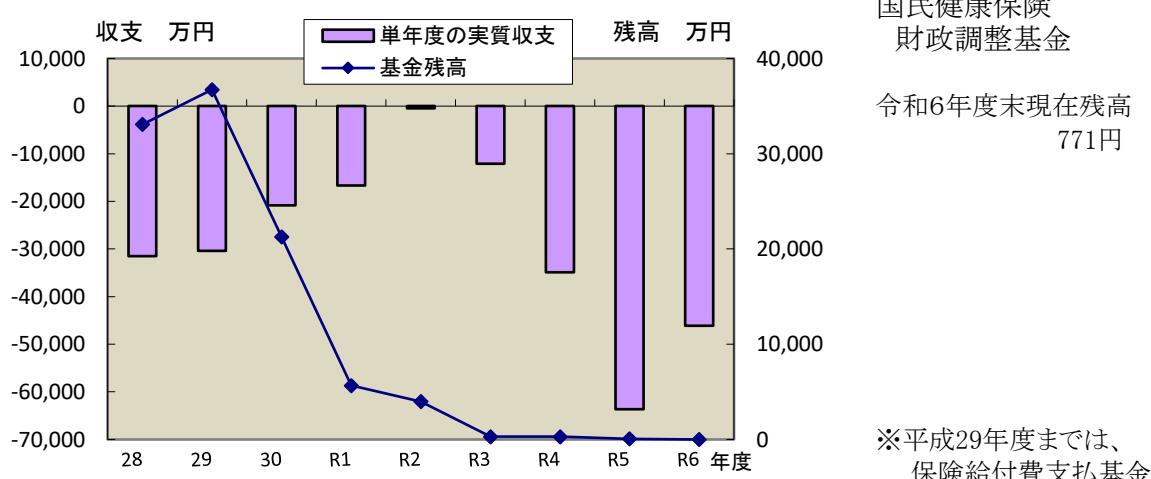
2 財政状況

- (1) 令和6年度の歳入総額は68億7,635万5,873円、歳出総額は66億0,024万4,473円となつた。歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は2億7,611万1,400円の黒字となり、前年度に比べておよそ1,400万円の増加となった。
- (2) また、形式収支から法定外繰入金、基金繰入金、前年度繰越金を差し引き、基金積立金を加えた単年度の実質収支は、およそ△4億6,000万円で14年連続の赤字となっている。赤字額については税率改正や被保険者の減に伴う給付費減少の影響もあり、対前年度比でおよそ1億7,600万円減少した。

収支状況		(単位:円)	歳入のうち繰入金等	(単位:円)
区分	決算額 (()は令和5年度)		区分	決算額 (()は令和5年度)
歳入総額	6,876,355,873 (7,099,297,371)		一般会計 繰入金	基盤安定、出産育児、事務費等 その他
歳出総額	6,600,244,473 (6,836,866,295)			473,873,000 (533,104,199)
収支差引額	276,111,400 (262,431,076)	⑥	基金繰入金	614,000 (12,696,000)
单年度の実質収支	⑥-④+⑤		前年度繰越金	262,431,076 (353,479,370)
令和4年度	△ 349,009,339円		①+②+③	736,918,076 (899,279,569)
令和5年度	△ 636,528,493円		合計	
令和6年度	△ 460,806,676円		基金積立金	0 (320,000)



单年度の実質収支と国民健康保険財政調整基金残高の推移



3 医療費

《医療費の推移》

国保被保険者の※医療費(費用額)は、48億2,371万2,156円で、令和5年度の49億9,721万4,482円と比較して、1億7,350万2,326円(3.5%)減少している。

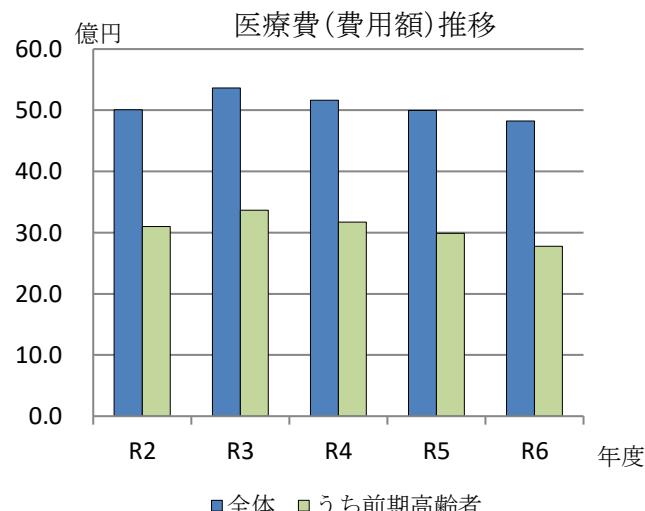
※療養給付費+療養費(柔道整復・補装具など)

一人当たりの医療費(医療費／年間平均被保険者数)は・・・

369,293円(前年度363,064円より+6,229円)

被保険者数は、平成24年度以降減少傾向が続いている。比例して医療費(費用額)合計も減少傾向にある。なお、令和3年度は前年度(令和2年度)の新型コロナウイルス感染症による受診控えの反動として一時的に増加したが、現在は再び減少傾向に転じている。

また、65歳以上の前期高齢者は被保険者全体の約36%であるが、医療費は全体の約57%となっている。

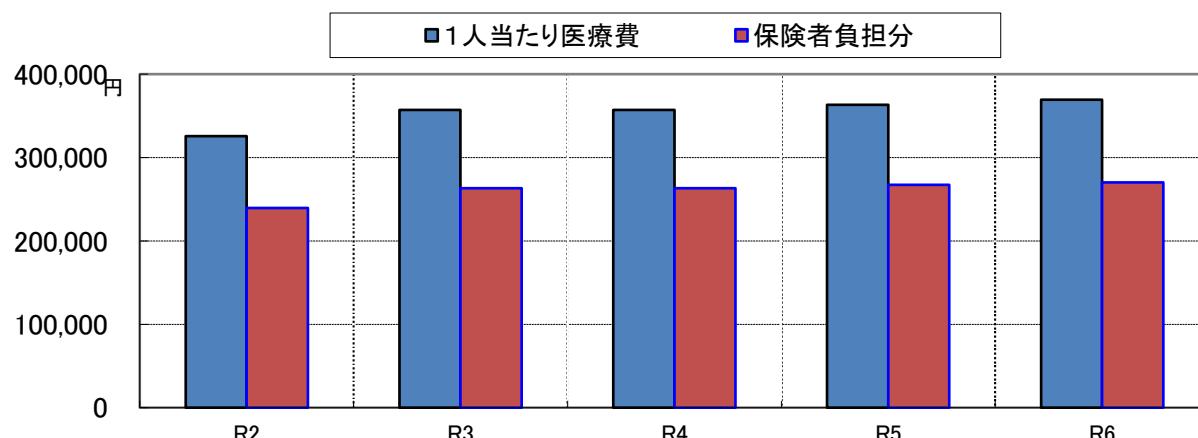


年度	R2	R3	R4	R5	R6
医療費(全体)	500,900	536,236	516,159	499,721	482,371
伸び率	-	7.1%	△3.7%	△3.2%	△3.5%
保険者負担分(全体)	368,805	395,158	380,506	367,617	352,984
伸び率	-	7.1%	△3.7%	△3.4%	△4.0%
医療費(前期高齢者)	310,010	336,608	317,010	298,743	277,519
伸び率	-	8.6%	△5.8%	△5.8%	△7.1%
保険者負担分(前期)	235,210	255,320	240,833	226,780	209,776
伸び率	-	8.5%	△5.7%	△5.8%	△7.5%

《1人当たり医療費・保険者負担分の推移》

	R2	R3	R4	R5	R6
1人当たり医療費	325,492	357,252	357,055	363,064	369,293
1人当たり保険者負担分	239,655	263,263	263,217	267,086	270,237

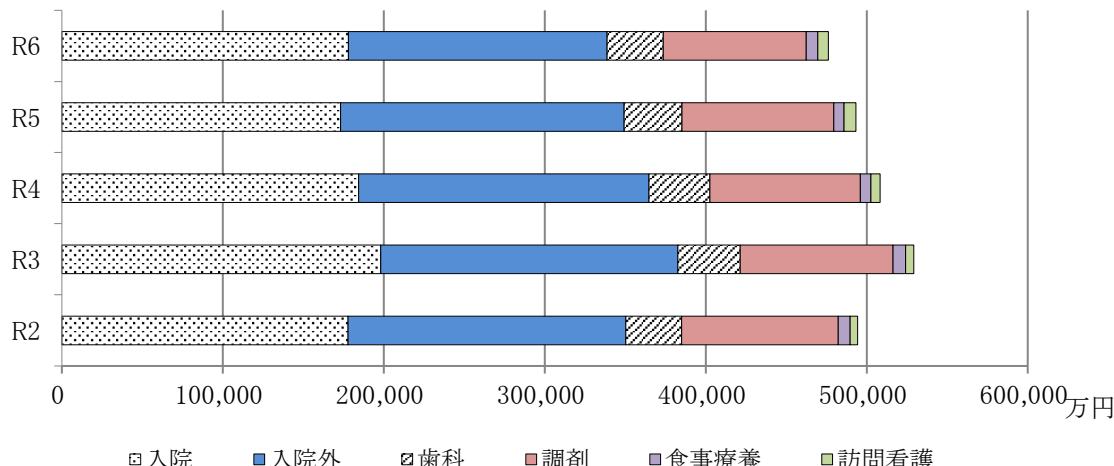
※保険者負担分:出産育児一時金、葬祭費などは除く



《療養の給付費の内訳》

(単位:万円)

年度	入院	入院外	歯科	調剤	食事療養	訪問看護	計	伸び率
R2	177,721	172,665	34,530	97,325	7,423	4,593	494,257	-
R3	197,988	184,745	38,547	95,143	7,645	5,244	529,312	7.09%
R4	184,350	180,458	37,654	93,487	6,600	5,782	508,331	△ 3.96%
R5	173,163	176,215	35,950	94,231	6,351	7,312	493,222	△ 2.97%
R6	177,940	160,842	34,862	88,837	7,019	6,719	476,219	△ 3.45%



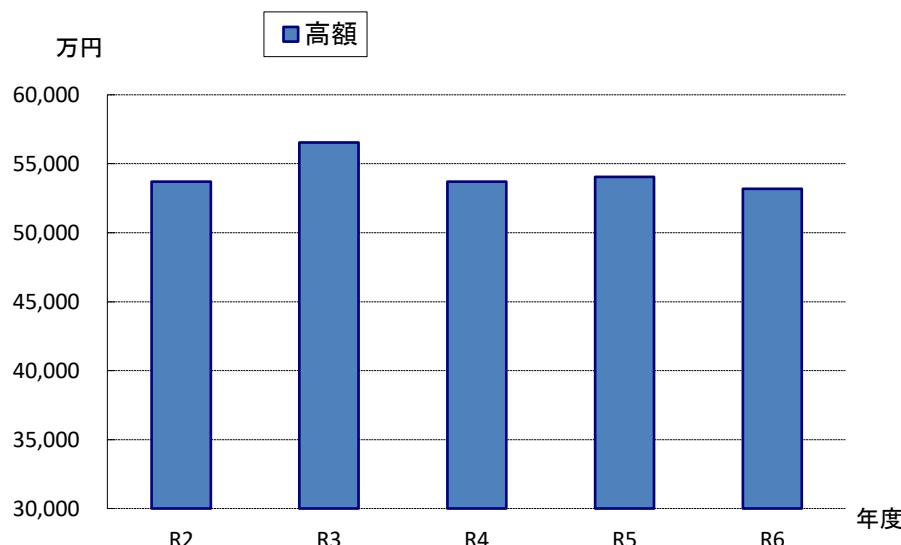
療養の給付費(診療費費用額)は、令和6年度は約47億6,219万円で、令和5年度の約49億3,222万円と比較して、1億7,003万円(3.45%)の減となった。

《高額療養費の推移》

(単位:万円)

年度	高額
R2	53,700
R3	56,540
R4	53,692
R5	54,046
R6	53,177
伸び率	△1.6%

高額療養費は、対前年度比で1.6%の減となった。



4 保険税

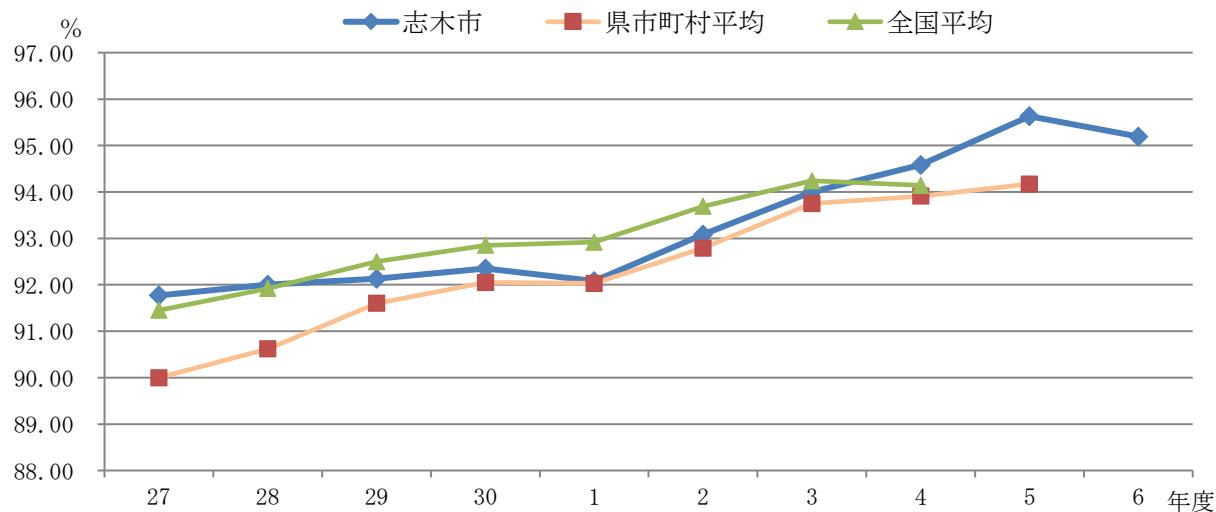
- (1) 令和6年度の現年度分調定額は、税率改定の影響で14億7,583万1,500円となり、前年度比で6,697万7,600円(4.8%)の増となった。
- (2) 令和6年度の現年度分収納額は14億0,478万3,830円となり、前年度比で5,749万7,244円(4.3%)の増となった。
- (3) 令和6年度の現年度分収納率は95.19%で、税率改定の影響もあり前年度比で0.44%の減となった。

(単位:円)

	5年度	6年度	増減	増減率
現年度分調定額	1,408,853,900	1,475,831,500	66,977,600	4.8%
現年度分収納額	1,347,286,586	1,404,783,830	57,497,244	4.3%
現年度分一世帯当たり税額	148,817	161,682	12,865	8.6%
医療給付費分	105,686	110,438	4,752	4.5%
後期支援金分	32,174	37,456	5,282	16.4%
介護納付金分	25,715	31,734	6,019	23.4%
現年度分一人当たり税額	102,358	112,987	10,629	10.4%
医療給付費分	72,692	77,176	4,484	6.2%
後期支援金分	22,129	26,175	4,046	18.3%
介護納付金分	22,308	27,679	5,371	24.1%
収 納 率	95.63%	95.19%	-0.44	
医療給付費分	95.80%	94.38%	-1.42	
後期支援金分	95.33%	97.12%	1.79	
介護納付金分	94.86%	96.38%	1.52	

※介護納付金分は、介護2号世帯、被保険者の単価

《現年度分の保険税収納率の推移》



(単位:%)

	27年度	28年度	29年度	30年度	1年度
志木市	91.8	92.0	92.1	92.4	92.1
県市町村平均	90.0	90.6	91.6	92.1	92.0
全国平均	91.5	91.9	92.5	92.9	92.9
	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
志木市	93.1	94.0	94.6	95.6	95.2
県市町村平均	92.8	93.8	93.9	94.2	0.0
全国平均	93.7	94.2	94.1	0.0	0.0

※県市町村平均、全国平均は国民健康保険事業年報(厚生労働省)による。
(令和5年度の県市町村平均は県国保連合会調べ)

《保険給付費に対する国民健康保険税(医療分)の調定額・収入済額の割合》

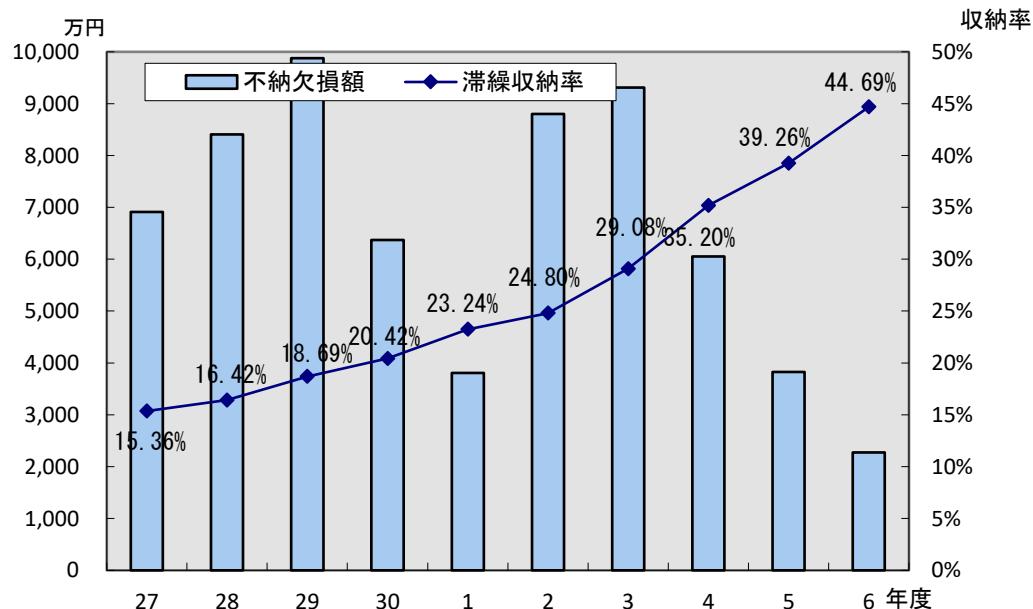
(単位：円)

区分		年 度	2	3	4	5	6
		2	3	4	5	6	
保 険 給 付 費 支 出 濟 額	加 入 世 帯 1 世 帯 当 た り	421,414	449,408	450,323	449,487	450,294	
	加 入 者 1 人 当 た り	277,483	303,388	304,099	309,161	314,675	
医 現 調 年 療 課 定 税 分 分 額	加 入 世 帯 1 世 帯 当 た り	109,947	107,721	109,843	105,686	110,438	
	加 入 者 1 人 当 た り	72,396	72,721	74,176	72,692	77,176	
医 現 収 年 療 課 税 分 分 額	保 険 給 付 費 に 対 す る 割 合	26.1%	24.0%	24.4%	23.5%	24.5%	
	加 入 世 帯 1 世 帯 当 た り	102,593	101,484	104,114	101,251	104,232	
医 現 収 年 療 課 税 濟 分 分 額	加 入 者 1 人 当 た り	67,553	68,510	70,307	69,641	72,839	
	保 険 給 付 費 に 対 す る 割 合	24.3%	22.6%	23.1%	22.5%	23.1%	

令和6年度の加入者1人当たりの保険給付費に対する保険税(現年度医療分)の調定額の割合は、24.5%、収入済額の割合は23.1%であった。

《滞納繰越分の状況》

収納率と不納欠損額



滞納繰越分の収納率は44.69%で、前年度の39.26%と比較して5.43%の増となった。

令和6年度の不納欠損額は2,273万7,034円で、前年度の3,827万2,069円と比較して1,553万5,035円(40.6%)の減となった。

滞納繰越分調定額1億5,154万1,597円に対する不納欠損率は14.4%で、前年度の17.8%と比較して3.4%の減となった。

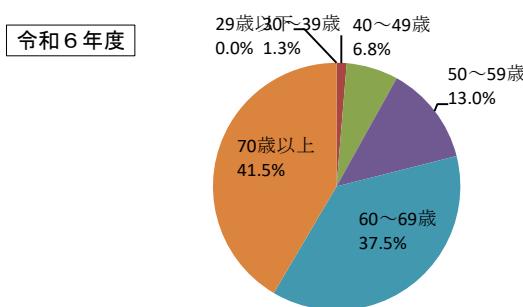
5 保健事業

《人間ドック受診状況》

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
人数	748人	822人	843人	734人	694人

《年齢別受診状況》

	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
令和2年度	2人	11人	57人	67人	266人	345人
令和3年度	0人	16人	52人	78人	264人	412人
令和4年度	3人	28人	69人	83人	292人	368人
令和5年度	2人	14人	60人	74人	258人	326人
令和6年度	0人	9人	47人	90人	260人	288人



《特定健診・特定保健指導受診状況》

特定健診

	対象者数	受診者数	受診率 (%)
令和2年度	9,985人	3,673人	36.8
令和3年度	9,708人	3,918人	40.4
令和4年度	9,121人	3,714人	40.7
令和5年度	8,612人	3,649人	42.4
令和6年度	8,204人	3,495人	42.6

※ 令和6年度は、令和7年6月25日現在

特定保健指導

	対象者数	終了者数	終了率 (%)
令和2年度	462人	124人	26.8
令和3年度	494人	96人	19.4
令和4年度	480人	76人	15.8
令和5年度	450人	103人	22.9
令和6年度	451人	53人	11.8

※ 令和6年度は、令和7年6月25日現在

特定保健指導の内訳

	積極的支援			動機づけ支援		
	対象者数	終了者数	終了率 (%)	対象者数	終了者数	終了率 (%)
令和2年度	117人	20人	17.1	345人	104人	30.1
令和3年度	141人	23人	16.3	353人	73人	20.7
令和4年度	129人	16人	12.4	351人	60人	17.1
令和5年度	115人	15人	13.0	335人	88人	26.3
令和6年度	118人	10人	8.5	333人	43人	12.9

※ 令和6年度は、令和7年6月25日現在

《保養施設利用補助》

	人数	大人	子ども	金額
令和4年度	431人	420人	11人	851,000円
令和5年度	397人	385人	12人	782,000円
令和6年度	383人	371人	12人	754,000円

※ 補助単価／大人1泊 2,000円以内 子ども1泊 1,000円以内 年1泊